# 平成 27 年度 春期 データベーススペシャリスト試験 解答例

## 午後I試験

## 問1

#### 出題趣旨

データベースの設計では、業務内容や業務で取り扱うエンティティなどの実世界の情報を統合的に理解し、 適切な分類を行った上で、その結果をデータモデルに反映することが求められる。

本問では、類別管理を行う新品書籍と、個別管理を行う中古書籍を取り扱うインターネット書籍販売業におけるデータベース設計を例として、業務要件を分析する能力、関数従属性、正規化理論などの基礎知識を用いてデータモデルを分析する能力、データベースの更新処理の内容を分析する能力を問う。

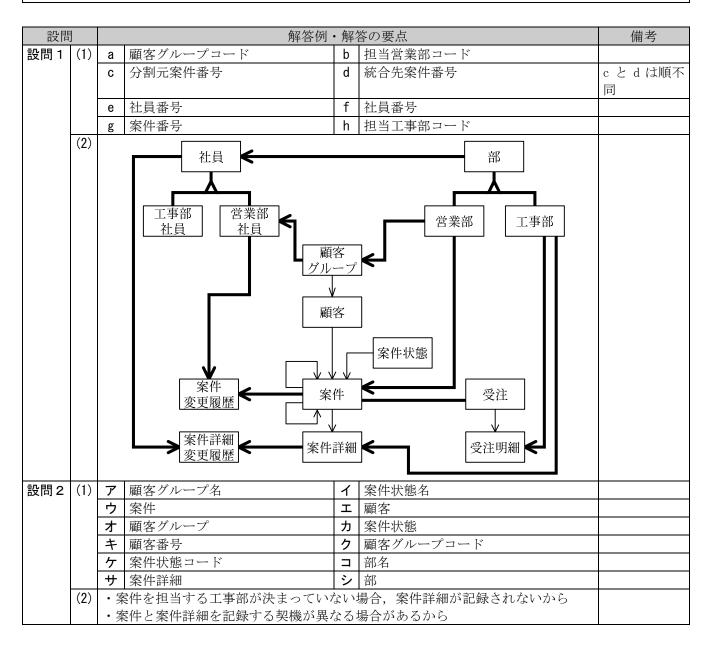
設問			解答例・解答の要点				
設問 1	(1)	候補キー	{書籍作品 ID, 著者 ID}				
		部分関数従	属性の有無 あり 推移的関数従属性の有無 あり				
	部分関数		・書籍作品 ID → タイトル ・著者 ID → 著者名				
			{書籍作品 ID,著者 ID} → 著者役割コード → 著者役割名				
	(0)	従属性					
	(2)	正規形					
			著者 (著者 ID, 著者名)				
		関係	著者役割( <u>著者役割コード</u> ,著者役割名) 書籍作品(書籍作品 ID,タイトル)				
		スキーマ	青籍   From ( <u>青霜   From 10</u> , クイドル)   書籍   作品著者(著者   ID,書籍   作品   ID,著者   役割コード)				
	(4)	A 17					
設問2	(1)	a <u>会員 ID</u>					
		1	ーゴリコード				
		c 販売価格   d 出品会員					
	(2)	会員	田品会員評価 販売書籍				
	(3)		7ス列の値を,'引当済'に更新する。				
		更新す ・実在庫	<ul><li>■数列及び受注残数列の値を、出荷した数量を減算した値にそれぞれる。</li><li>■数列の値を、出荷した数量を減算した値に更新し、受注残数列の値は</li><li>□荷した数量を減算した値に更新する。</li></ul>				
設問3	(1)		☆員の複数回の注文を一つにまとめて出荷すること				
			員の新品書籍の複数冊の注文を複数回に分割して出荷すること				
	(2)						
		出荷明細( <u>出荷番号</u> , <u>商品番号</u> , <u>注文番号</u> ,出荷数)					

#### 問2

#### 出題趣旨

データベースの構築においては、提示された業務要件を理解し、業務要件を満たす概念データモデル、関係 スキーマ、テーブル構造を設計する必要がある。

本問は、案件管理システムのデータベース設計を例として、データベースの概念設計・論理設計、及びデータベースの参照操作についての能力を問うものである。具体的には、①リレーションシップを設計する能力、②データベース参照の SQL 文を設計する能力を評価する。



## 問3

### 出題趣旨

関係データベースをアクセスするバッチ処理の設計では、一般にアクセスパスによって決まるデータ行の読込み順序を予測して、その性能を見積もることは非常に重要である。また、更新を伴う場合、その更新順序及びコミット間隔によってデッドロックなどの様々な問題が発生するので、一層の注意が必要である。

本問では、バッチ処理の処理時間を見積もるための基本的な能力を問う。また、大量更新バッチ処理を行う場合、多重処理可能であること、及びバッチジョブが異常終了しても、そのジョブの途中から処理を再開できることを目的とするチェックポイントリスタート機能を実現するテーブルを設計し、そのテーブルを基にしたSQLを設計する能力を問う。

設問		解答例・解答の要点		備考		
設問 1	(1)	ア	2, 000, 000			
		イ	10			
		ゥ	20, 000, 000			
		エ	1, 000, 000			
		オ	20, 000, 000			
		カ	利用残高			
		キ	ロールバック 又は アボート			
	(2)		]じカード番号の行を異なる順番で更新するから			
	(3)	ペー	<b>- ジ数</b> 500,000			
			<b>惺由</b> ページの読み込みがランダムから順次に変わったから			
設問2	(1)	CKP'	T( <u>ジョブ ID</u> ,CKPT 連番)			
	(2)	6				
	(3)	挝	Ĭ語 │ 登録年月 = :登録年月			
			・売上明細連番に対する BETWEEN 述語で代替できるから			
		理	<b>  由  ・売上明細連番が決まれば登録年月は一意に決まるから</b>			
			・登録年月は利用明細連番に従属しているから			
	(4)	а	T-B-C			
		b	A			